

としょ丸しんぶん

六九

のりものの巻

みんなは、どんなのりものが好きなかな？ ぼくがいまいちばん気になっているのは、リニアモーターカー。開通したら、東京と名古屋を40分で移動できるようになるんだって。

なにに、忍者は忍術をつかって移動できるから、のりものはいらないって？ 忍者も、のりものによって旅行にいて息抜きがしてみたい！
みんなはのりものによって、どこに行ってみたいのかな？

のりものがでてくる本



『路線バスしゅっぱつ!』
鎌田 歩 作
福音館書店



『おたすけこびと』
なかがわ ちひろ 文
コソセ・ジュンジ 絵
徳間書店



『銀河鉄道の夜』
宮沢 賢治 作
岩波書店



編集 さいたま市図書館
「としょ丸しんぶん」編集委員会
発行 さいたま市立中央図書館
浦和区東高砂町11-1
コムナール8階
電話 048-871-2100
ファックス 048-884-5500
<https://www.lib.city.saitama.jp/>
一部の書影画像は BOOK データ
ASP から引用しています。

おてがみひろば



「もりのピアノ」をよんだよ。
2〜5ページがおすすめだよ。
「ね、上手でしょ」っておんなのこがいうけど、としょ子はどう思う？ わたしは、ピアノがとくいなかなって思ったよ。としょ子もおてがみ書いてね！

あさがおさんより

としょ子におてがみありがとう。きりかぶがピアノになるなんておもしろいよね。としょ子も、この子は、ピアノが大好きなんだって、思ってるみたい。としょ子も、ピアノをひくの大好きなんだ！ まだまだれんしゅうがひつようなんだけどね。また、おてがみまつてるね。

このコーナーは、としょ丸しんぶんを読んでいるきみと、としょ丸をむすぶコーナーです。てがみは、としょ丸ポストへいれてね！ なまえをのせてもいい人は、なまえも書いてね☆

こんなに、本をならべるのはたいへんじゃないですか？
わたしがとしょかんの人だったらたいへんでつかれてしまうとおもいます。これからがんばってください。

せとう せつきさんより

としょかんにはたくさんの本がおいであるから、ならべ方にはひみつがあるんだ。

すべての本に住所があるのをしってる？ 本のせの下の方に住所をしめすラベルがはってあるから、としょかんの人はすぐ本をならべることができるとよ。

としょ丸
ポスト
〒

のりもの

いろいろなのりものが出てくる本をしょうかいするよ。みんなの好きなのりものはあったかな？



初段

『小さな乗合い馬車』

グレアム・グリーン 作 エドワード・アーディゾーニ 絵 阿川 弘之 訳 文化出版局



ポッターおじさんのお店には、近所の人が食りょう品を買いにやってきます。ある日、道のむこうに新しい食りょう品店ができました。お客さんの買い物をきれいな2りん馬車が配達し、人々を喜ばせています。ポッターおじさんのお店は、商売が苦しくなりました。そんなとき、そう庫で小さい乗合い馬車を見つけました。小さい馬車と小馬のブランディはお店を救えるのでしょうか。

『しょうぼうしょは大いそがし』

ハネス・ヒュットナー 作 ゲルハルト・ラル 絵 たかはしふみこ 訳 徳間書店



おやつのじかんのしょうぼうしょ。みんながパンをたべようとすると電話がなって、きんきゅうしゅつどうです。しょうぼうたいいんは、いそいでしょうぼう車にとびのります。火事のおこった家に、氷のはった池に、動物園に、しょうぼうたいいんのたすけをまっている人がいました。きょうもしょうぼうしょは大いそがしです。



中段

『いえでででんしゃ』

あさのあつこ 作 佐藤真紀子 絵 新日本出版社

きれい、きれい、ママなんか、大きらい。「ムジツノツミ」でしかれたさくら子は、はじめて家出をした。タぐれの駅にやってきたのは、家出する子はただでのれる「いえでででんしゃ」。おとなには見えず、家出した子のそばを走っている。さくら子に乗せて動き出したでんしゃは、つぎの駅でもおきやくさんに乗せていった。でんしゃにみちびかれ、どんなふしぎがまってるのかな。



『ちいさなタグボートのバラード』

ヨシフ・ブロツキー／詩 イーゴリ・オレイニコフ／絵 沼野恭子／訳 東京外国語大学出版会

ぼくは港ではたらいっているタグボート。名前はアンタイオス。はるか遠くの海からやってきた大型船を曳いて波止場へ案内するよ。このしごとが気に入っているんだ。大型船はすぐに次の場所へと去っていく。さよなら、友だち。友だちになってもすぐにお別れするのは悲しい。でもどうか、かわいそうに思わないで。ほかの船がぼくを必要としているから。



上段

『森の石と空飛ぶ船』

岡田 淳 作 偕成社



桜若葉小学校6年生のシュンは、白いネコのエリを助けたことで「むこうの世界」にあるサクラワカバ島へ行けるようになった。ある日、ふしぎな世界を楽しんでいたシュン達の前に森の石をねらうロボット達があらわれる。ねらわれた島の自然を守るという森の石とは何なのか。空飛ぶ船も登場するドキドキハラハラな展開とちょっと切ないラストの冒険ファンタジー。

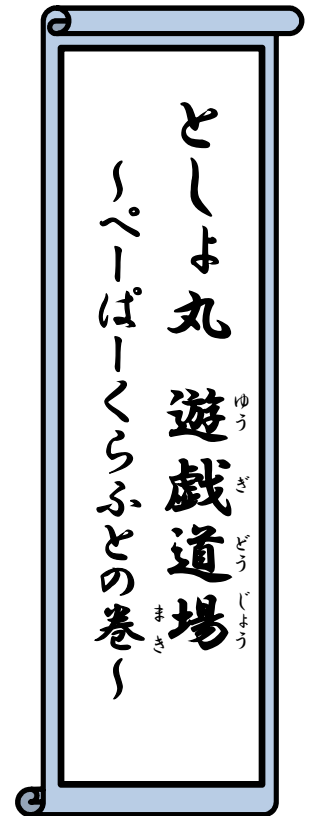
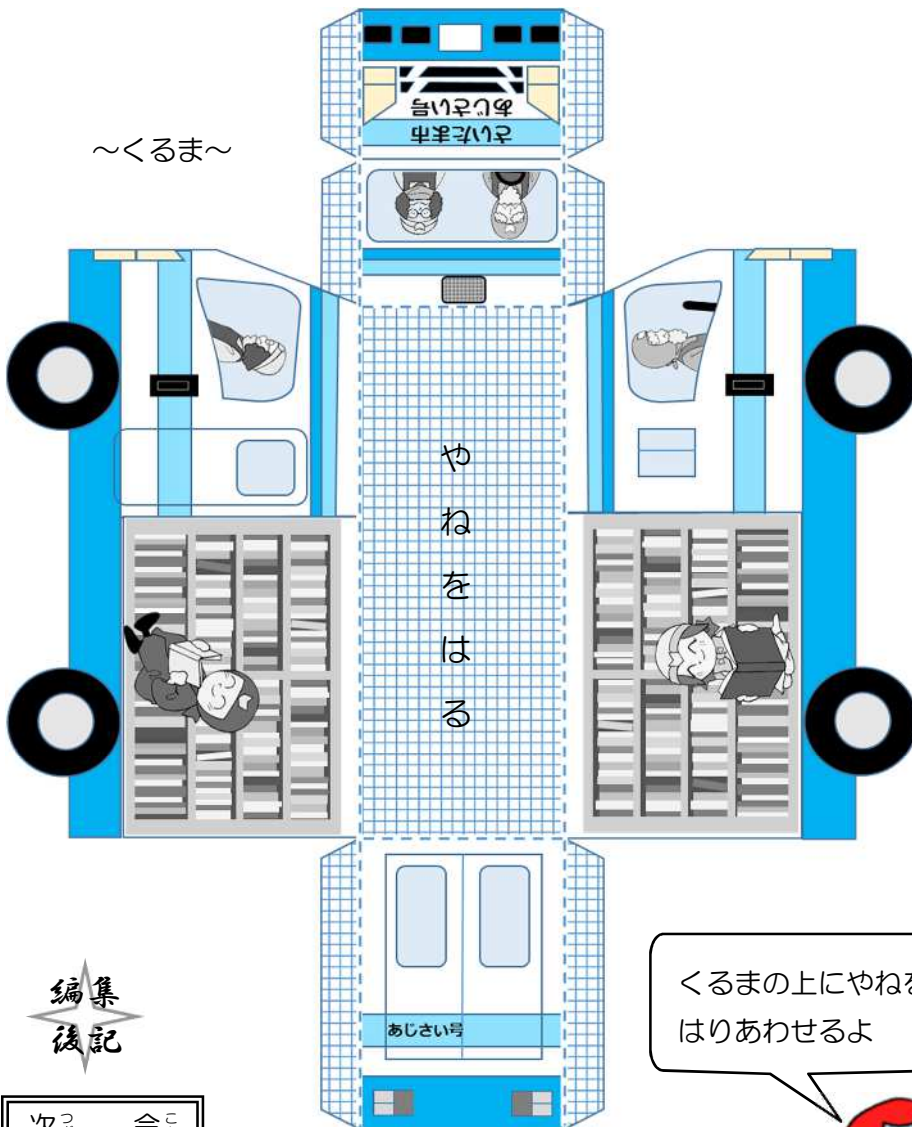
『ライト兄弟はなぜ飛べたのか 一紙飛行機で知る成功の秘密』

土佐幸子 著 さ・え・ら書房



ライト兄弟は「空を飛ぶたい」という夢を実現し、飛行機を発明しました。同じ研究をする人がたくさんいた中で、なぜライト兄弟の飛行機だけが、空を飛べたのでしょうか。この本では紙飛行機を使った簡単な実験から、ライト兄弟の飛行機の秘密をさぐります。さあ、紙飛行機を飛ばして、夢をかなえたライト兄弟と同じ気持ちになってみませんか？

しいどうとしょかん
さいたま市移動図書館『あじさい号』をつくろう！



<かんせいず>



くるまの上にやねを
はりあわせるよ

とびらがひらくにゃ



としょにゃん

編集
後記

今回のペーパークラフトになっている移動図書館『あじさい号』は、大宮西部図書館にあります。次のとしょ丸しんぶんは7月にでるよ。

